

3 家族・家庭のこと

< 家族・家庭への評価 >

問7 家族・家庭のことについてお聞きします。

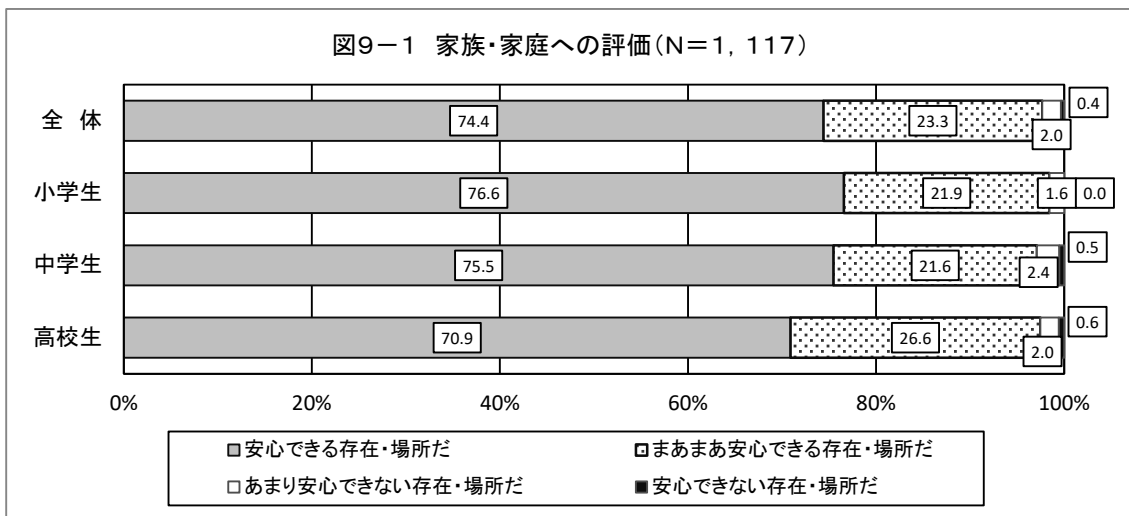
問7(1) あなたにとって、家族・家庭は、安心できる存在・場所ですか。一つ選んでください。

【全体集計結果】

家族・家庭が安心できる存在・場所かどうか尋ねたところ、「安心できる存在・場所だ」が74.4%で最も高い。「安心できる存在・場所だ」と「まあまあ安心できる存在・場所だ」を合わせた『安心できる存在・場所だ』は、97.7%となっている。

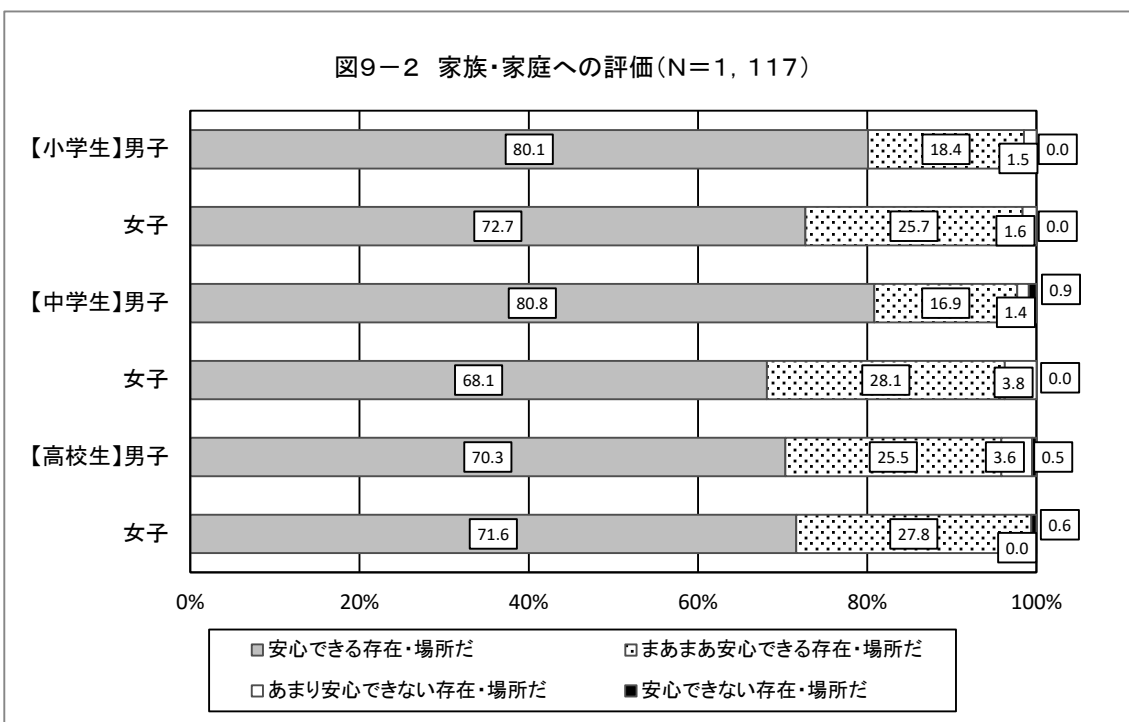
【学校種別集計結果】

『安心できる存在・場所だ』は、小学生が98.5%で最も高く、以下、高校生(97.5%)、中学生(97.1%)となっている。



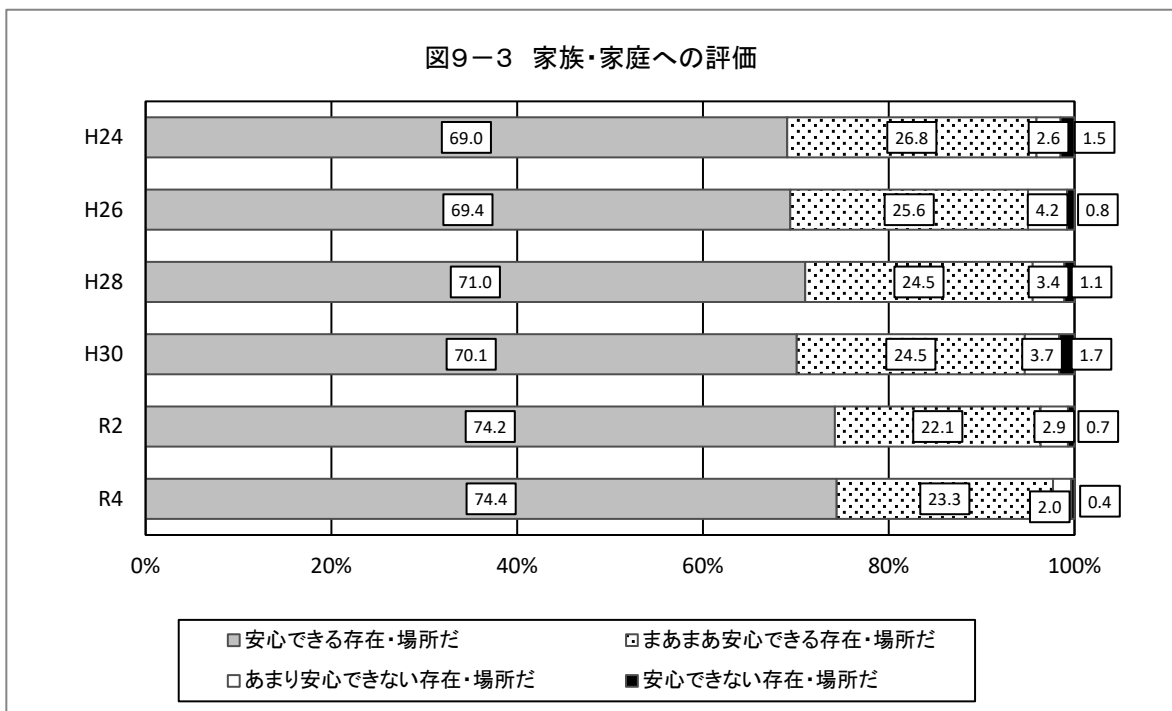
【属性別集計結果】

『安心できる存在・場所だ』は、高校生女子が99.4%で最も高い。小学生及び中学生は男子のほうが女子よりも高い。



【経年変化】

『安心できる存在・場所だ』は、やや増加している。



< 家族との会話の頻度 >

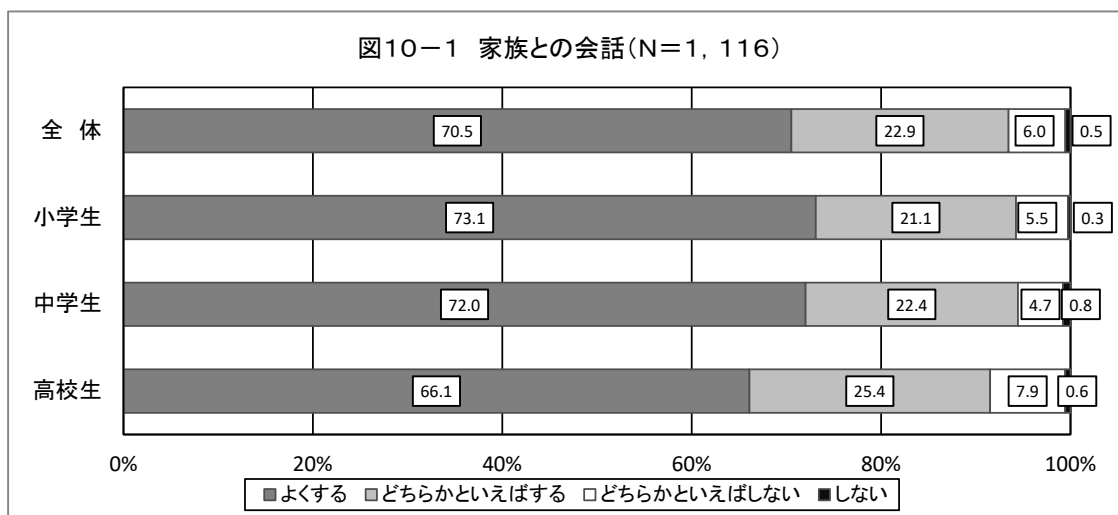
問7(2) あなたは、家族とよく話をしますか。一つ選んでください。

【全体集計結果】

家族とよく話をするかについて尋ねたところ、「よくする」が70.5%で最も高い。「よくする」と「どちらかといえばする」を合わせた『する』は、93.4%となっている。

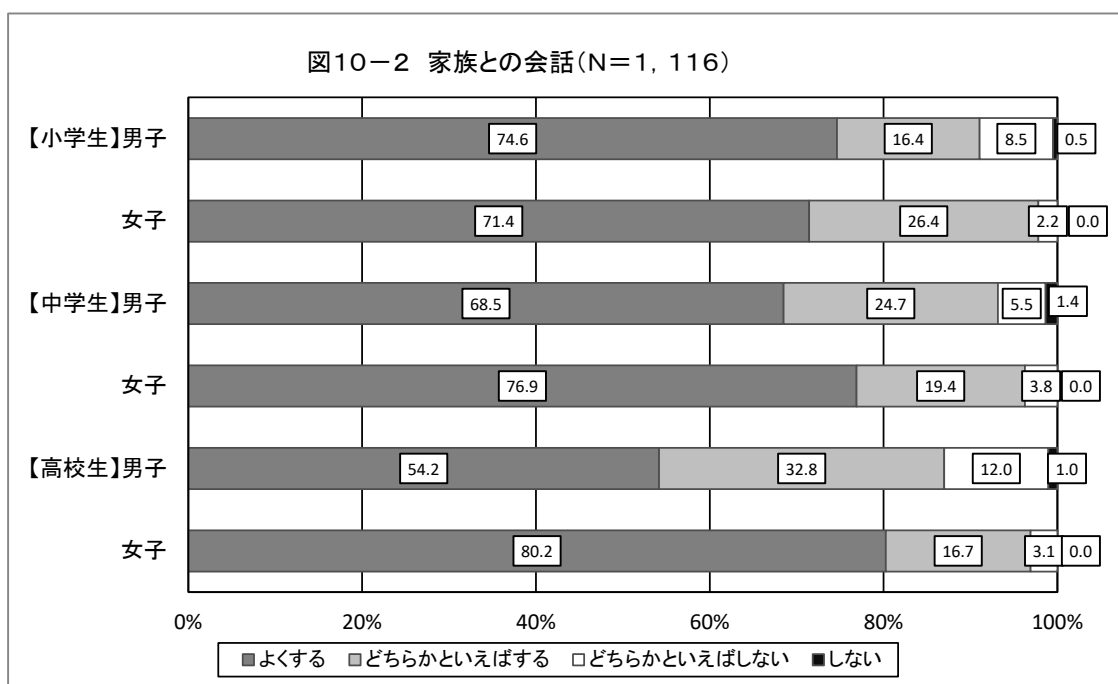
【学校種別集計結果】

『する』は、中学生が94.4%で最も高く、以下、小学生(94.2%)、高校生(91.5%)となっている。



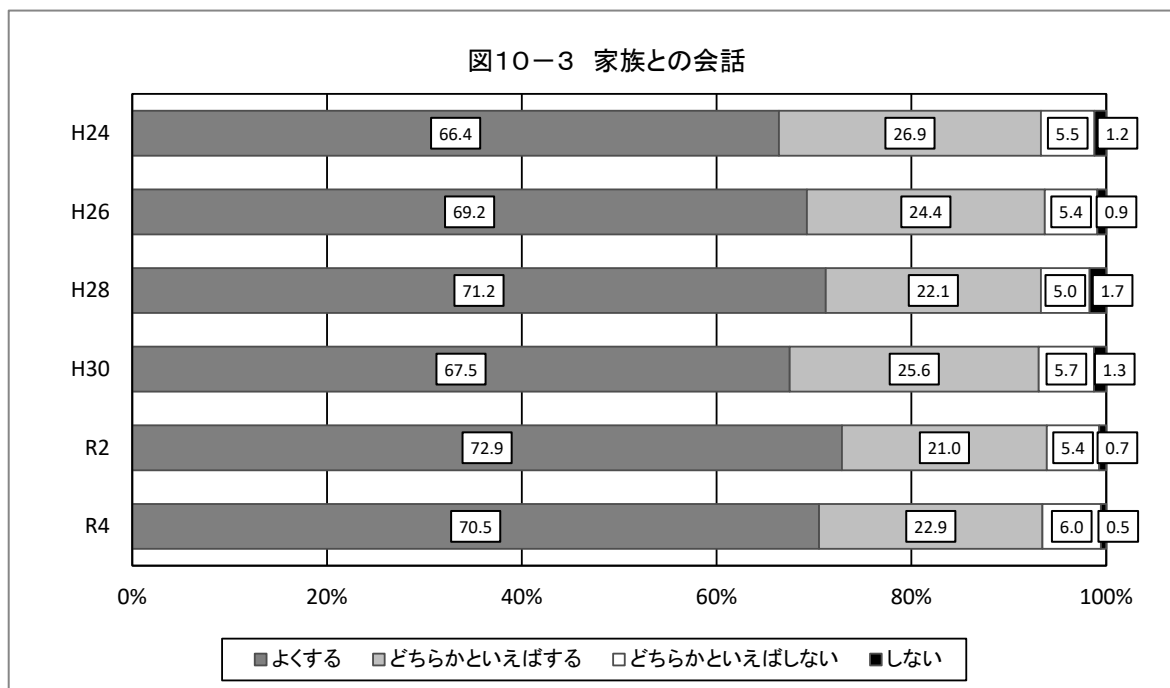
【属性別集計結果】

『する』は、小学生女子が97.8%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生のいずれも、女子のほうが男子よりもポイントが高い。



【経年変化】

『する』は、ほぼ横ばいとなっている。



< 家族との行事の頻度 >

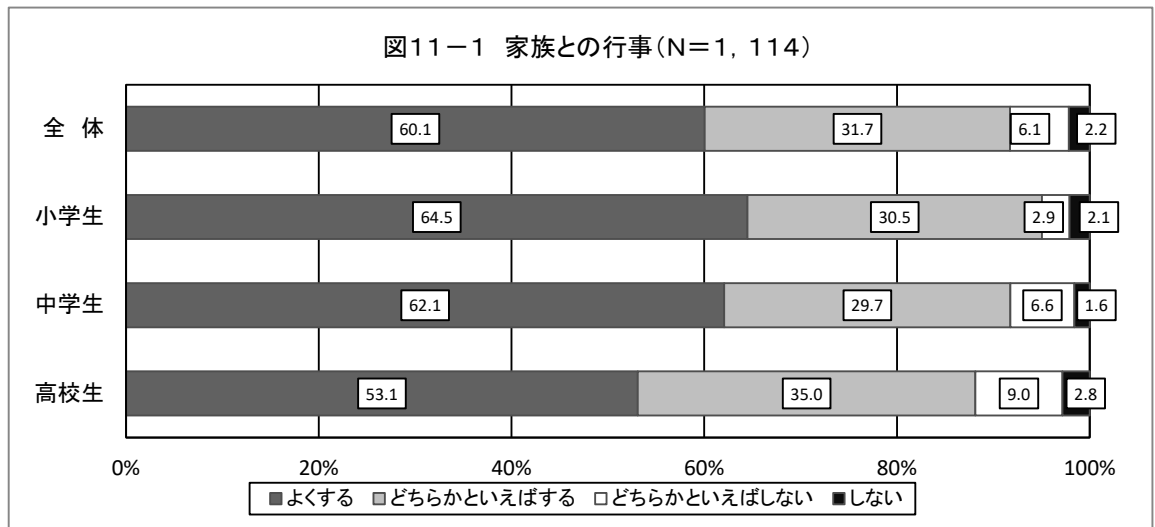
問7(3) 家族で何か行事をしていますか。一つ選んでください。

【全体集計結果】

家族で行事をするかについて尋ねたところ、「よくする」が60.1%で最も高い。「よくする」と「どちらかといえばする」を合わせた『する』は、91.8%となっている。

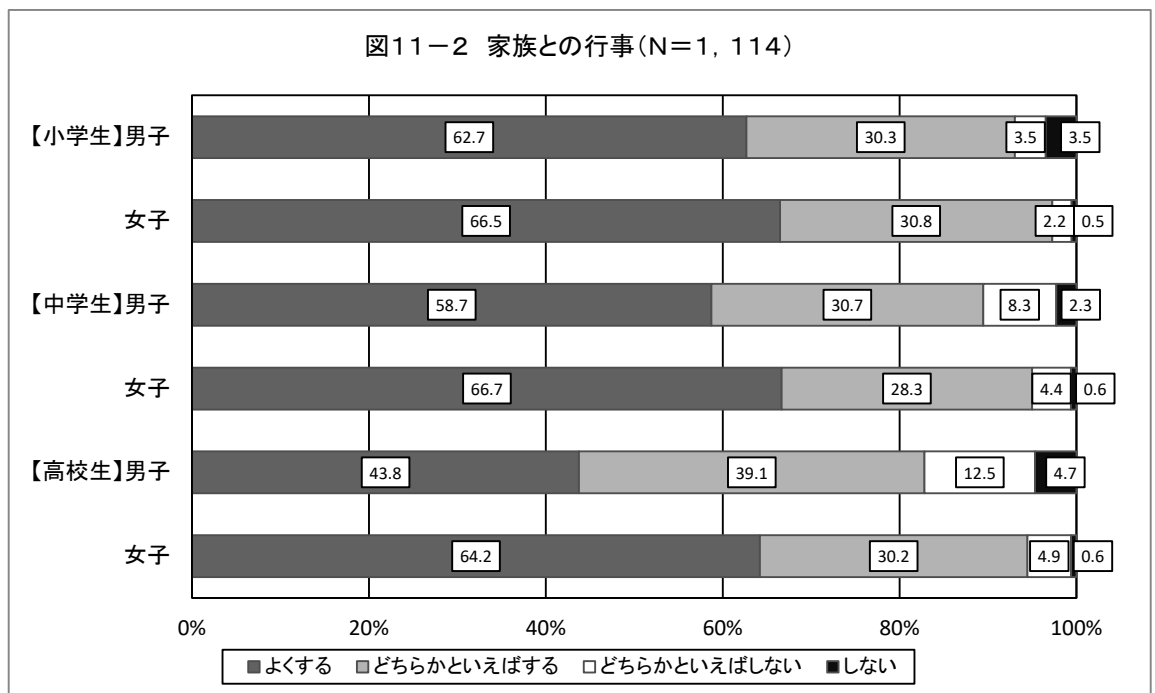
【学校種別集計結果】

『する』は、小学生が95.0%で最も高く、以下、中学生(91.8%)、高校生(88.1%)となっている。



【属性別集計結果】

『する』は、小学生女子が97.3%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生のいずれも、女子のほうが男子よりも高い。



< お手伝いの頻度 >

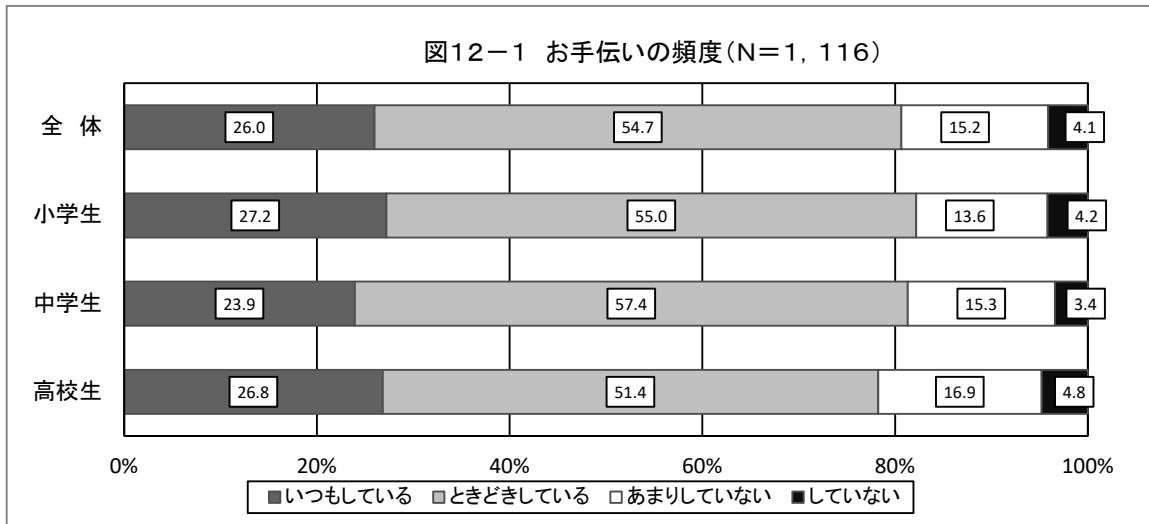
問7(4) あなたは、お手伝いをしていますか。一つ選んでください。

【全体集計結果】

お手伝いについて尋ねたところ、「ときどきしている」が54.7%で最も高い。「いつもしている」と「ときどきしている」を合わせた『する』は、80.7%となっている。

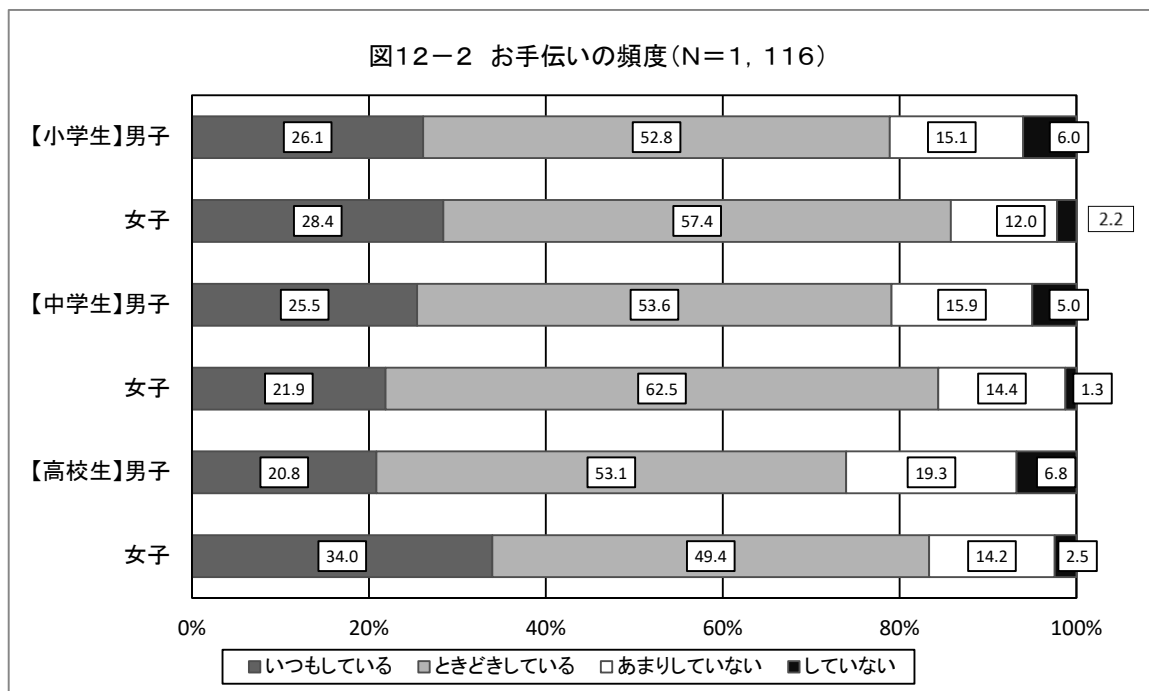
【学校種別集計結果】

『する』は、小学生が82.2%で最も高く、以下、中学生(81.3%)、高校生(78.2%)となっている。



【属性別集計結果】

『する』は、小学生女子が85.8%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生のいずれも、女子のほうが男子よりも5ポイント以上高い。



< 家族との人生や将来の会話の頻度 >

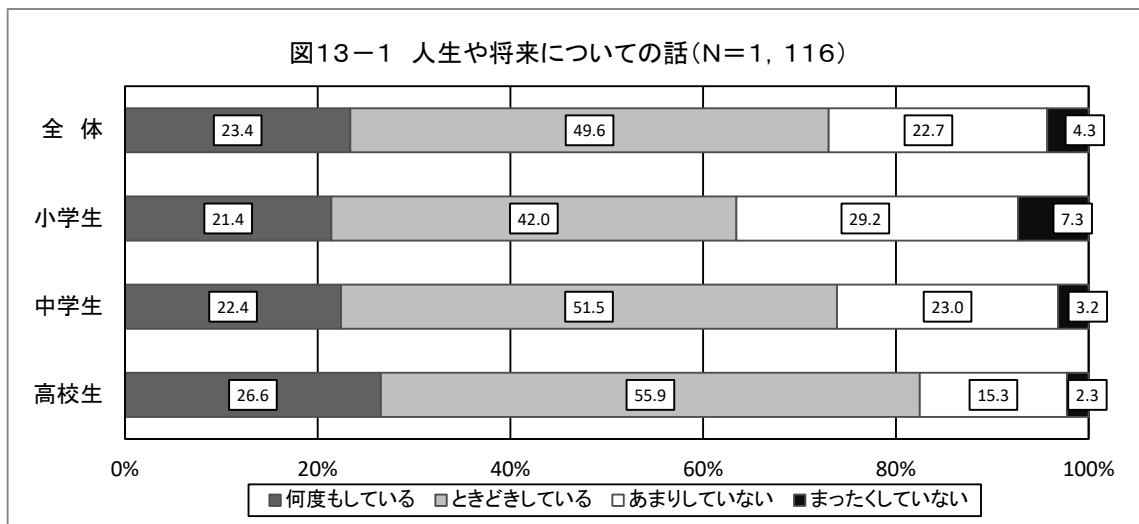
問7(5) あなたは、家族と人生や将来について話をしていますか。一つ選んでください。

【全体集計結果】

家族と将来について話をするかについて尋ねたところ、「ときどきしている」が49.6%で最も高い。「何度もしている」と「ときどきしている」を合わせた『している』は、73.0%となっている。

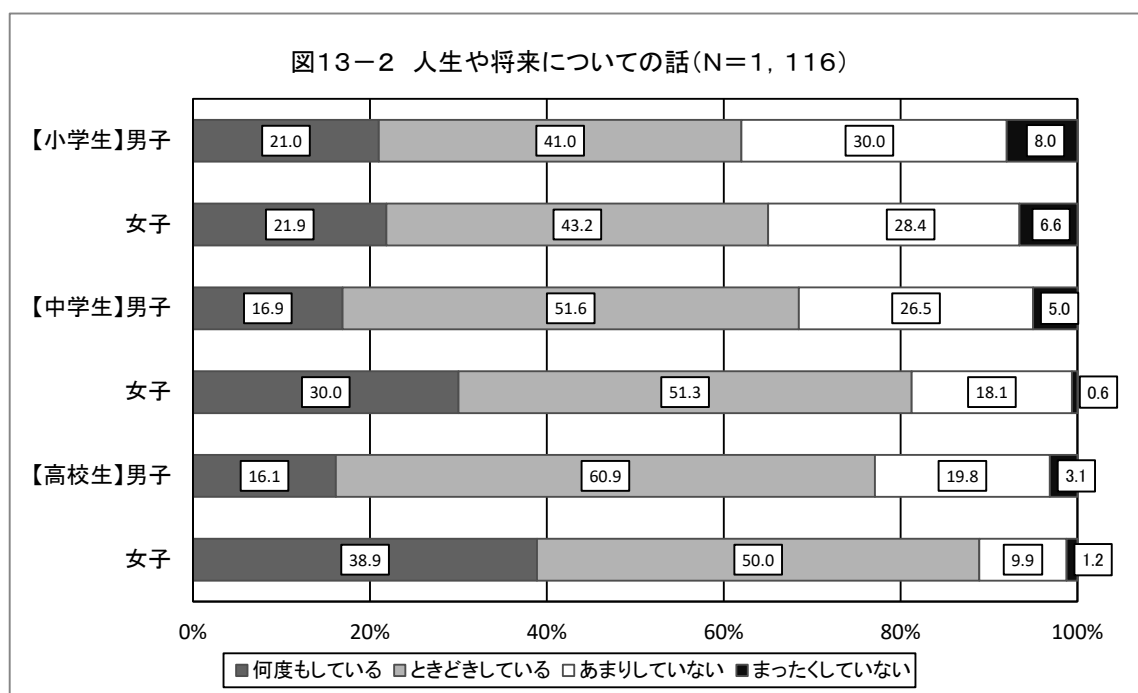
【学校種別集計結果】

『している』は、高校生が82.5%で最も高く、以下、中学生(73.9%)、小学生(63.4%)となっている。



【属性別集計結果】

『している』は、高校生女子が88.9%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生のいずれも女子のほうが男子よりも3ポイント以上高い。



< 家族との約束ごと >

問7(6) あなたは、毎日の生活について、家族と約束ごとをしていることがありますか。あてはまるものをいくつか選んでください。ない場合は、13を選んでください。

【全体集計結果】

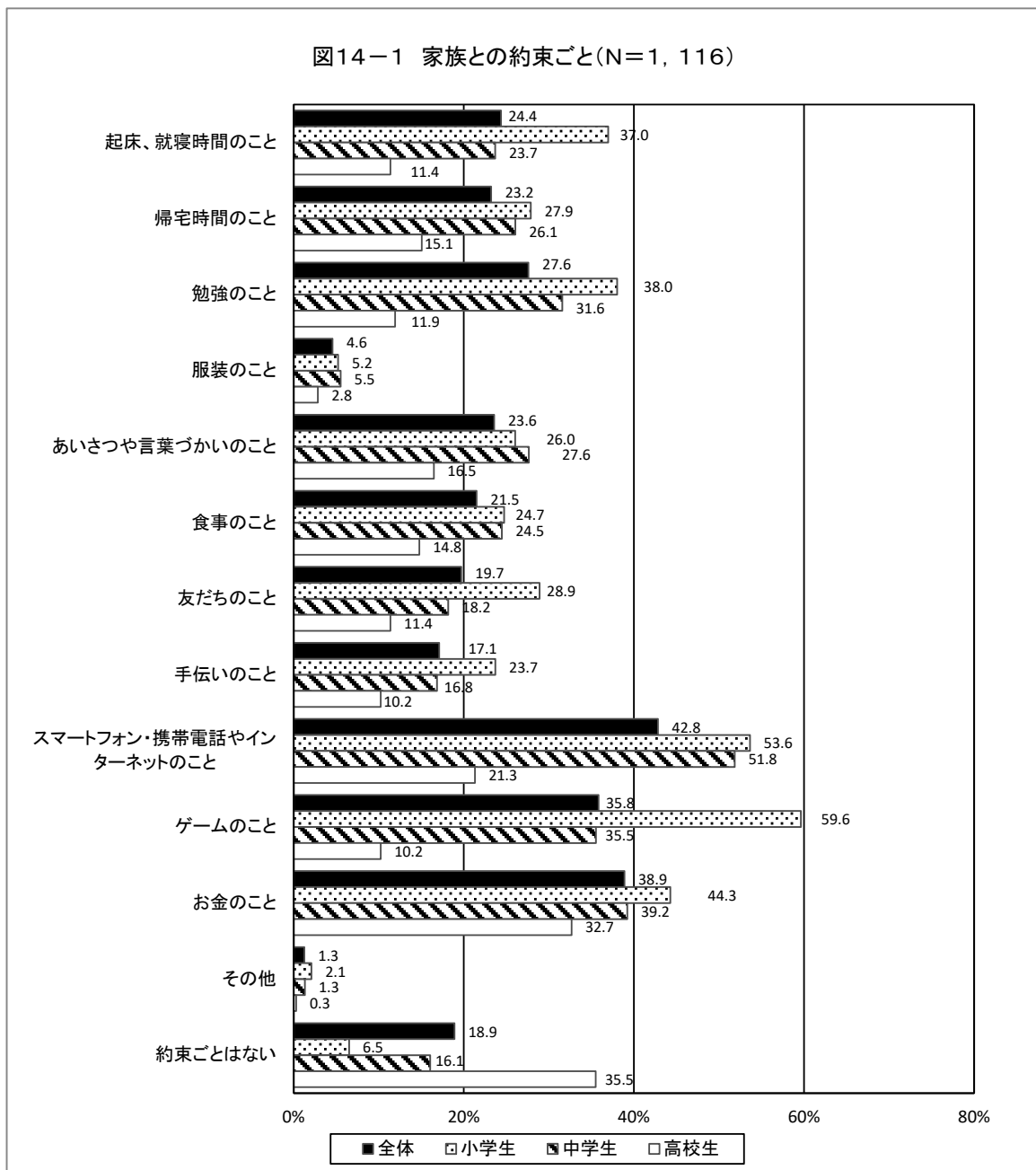
家族との約束ごとについて尋ねたところ、「スマートフォン・携帯電話やインターネットのこと」が42.8%で最も高く、以下、「お金のこと」(38.9%)、「ゲームのこと」(35.8%)などとなっている。

【学校種別集計結果】

小学生では、「ゲームのこと」が59.6%で最も高い。以下、「スマートフォン・携帯電話やインターネットのこと」(53.6%)、「お金のこと」(44.3%)などとなっている。

中学生では、「スマートフォン・携帯電話やインターネットのこと」が51.8%で最も高い。以下、「お金のこと」(39.2%)、「ゲームのこと」(35.5%)などとなっている。

高校生では、「約束ごとはない」が35.5%で最も高い。以下、「お金のこと」(32.7%)、「スマートフォン・携帯電話やインターネットのこと」(21.3%)などとなっている。



【属性別集計結果】

小学生男子、小学生女子、中学生男子、中学生女子、高校生男子、高校生女子それぞれの割合が高い順に3つあげると、以下のようになっている。

〈小学生男子〉

「ゲームのこと」(63.7%)

「スマートフォン・携帯電話やインターネットのこと」(43.8%)

「勉強のこと」(42.8%)

〈小学生女子〉

「スマートフォン・携帯電話やインターネットのこと」(64.5%)

「ゲームのこと」(55.2%)

「お金のこと」(50.3%)

〈中学生男子〉

「スマートフォン・携帯電話やインターネットのこと」(43.2%)

「お金のこと」(38.6%)

「ゲームのこと」(36.4%)

〈中学生女子〉

「スマートフォン・携帯電話やインターネットのこと」(63.8%)

「お金のこと」(40.0%)

「帰宅時間のこと」「ゲームのこと」(34.4%)

〈高校生男子〉

「約束ごとはない」(40.5%)

「お金のこと」(31.6%)

「スマートフォン・携帯電話やインターネットのこと」(15.3%)

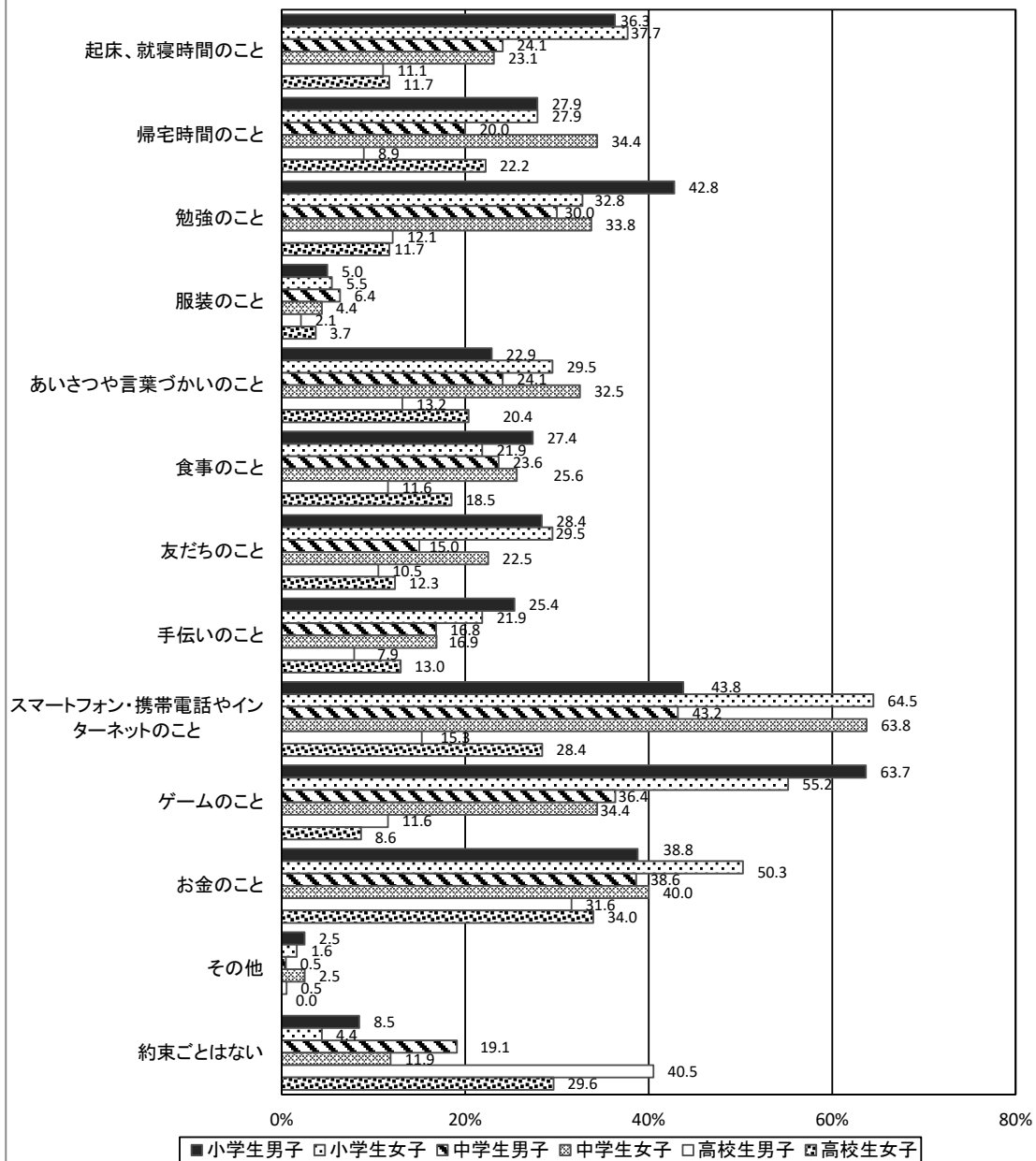
〈高校生女子〉

「お金のこと」(34.0%)

「約束ごとはない」(29.6%)

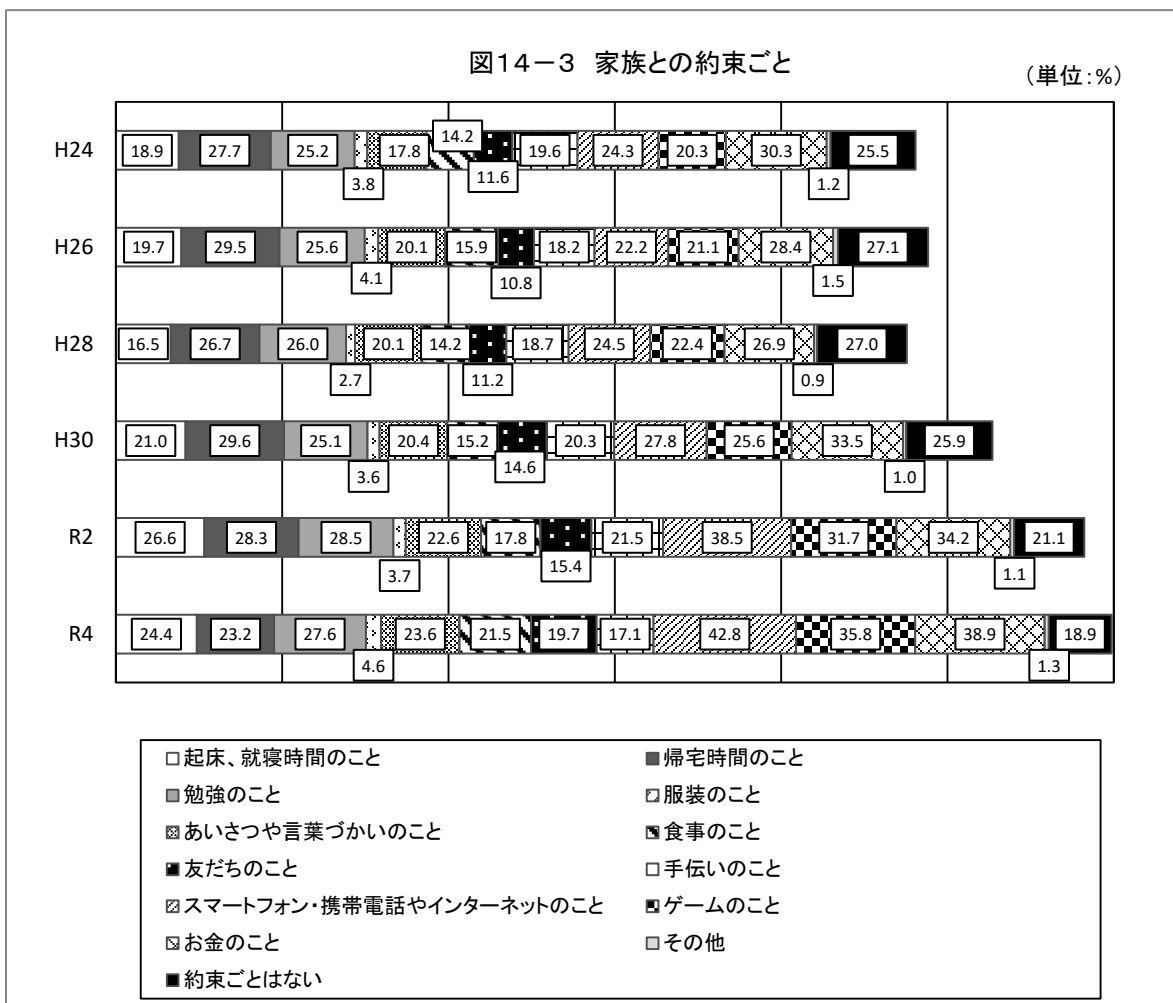
「スマートフォン・携帯電話やインターネットのこと」(28.4%)

図14-2 家族との約束ごと(N=1,116)



【経年変化】

「約束ごとはない」は減少している一方、「スマートフォン・携帯電話やインターネットのこと」、「ゲームのこと」、「お金のこと」は増加している。



<家族や家庭に大切なもの>

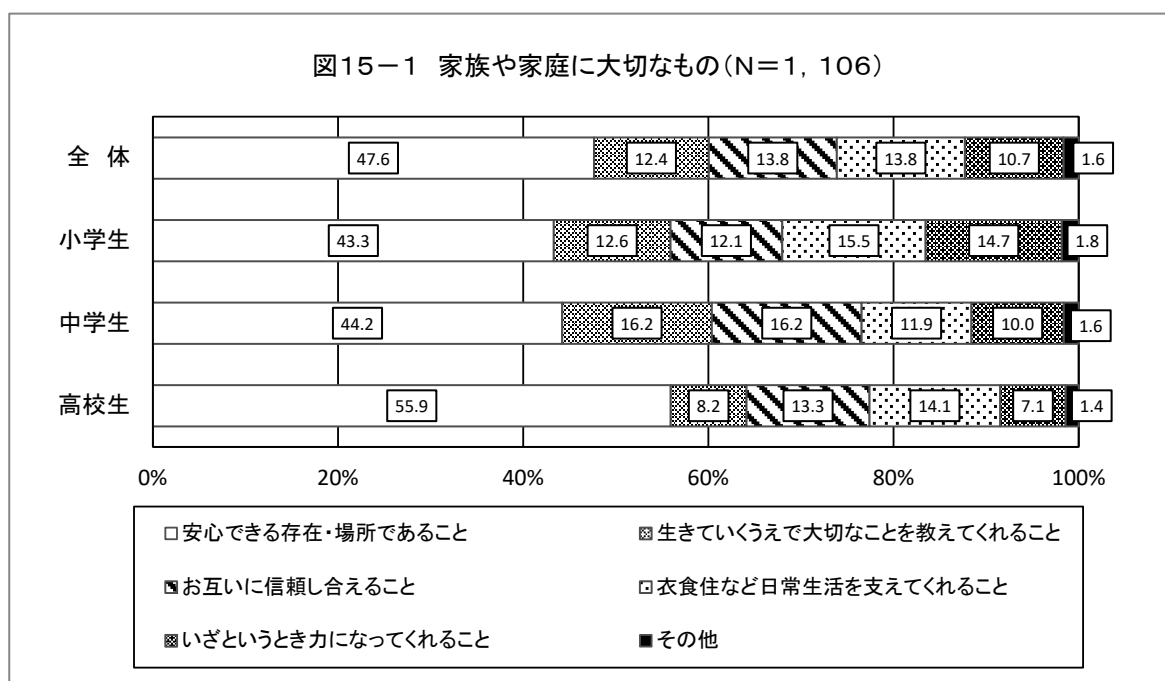
問7(7) あなたは、家族や家庭には何が大切だと思いますか。もっとも大切だと思うものを、一つ選んでください。

【全体集計結果】

家族や家庭に大切なものについて尋ねたところ、「安心できる存在・場所であること」が47.6%で最も高く、以下、「お互いに信頼し合えること」「衣食住など日常生活を支えてくれること」(ともに13.8%)などとなっている。

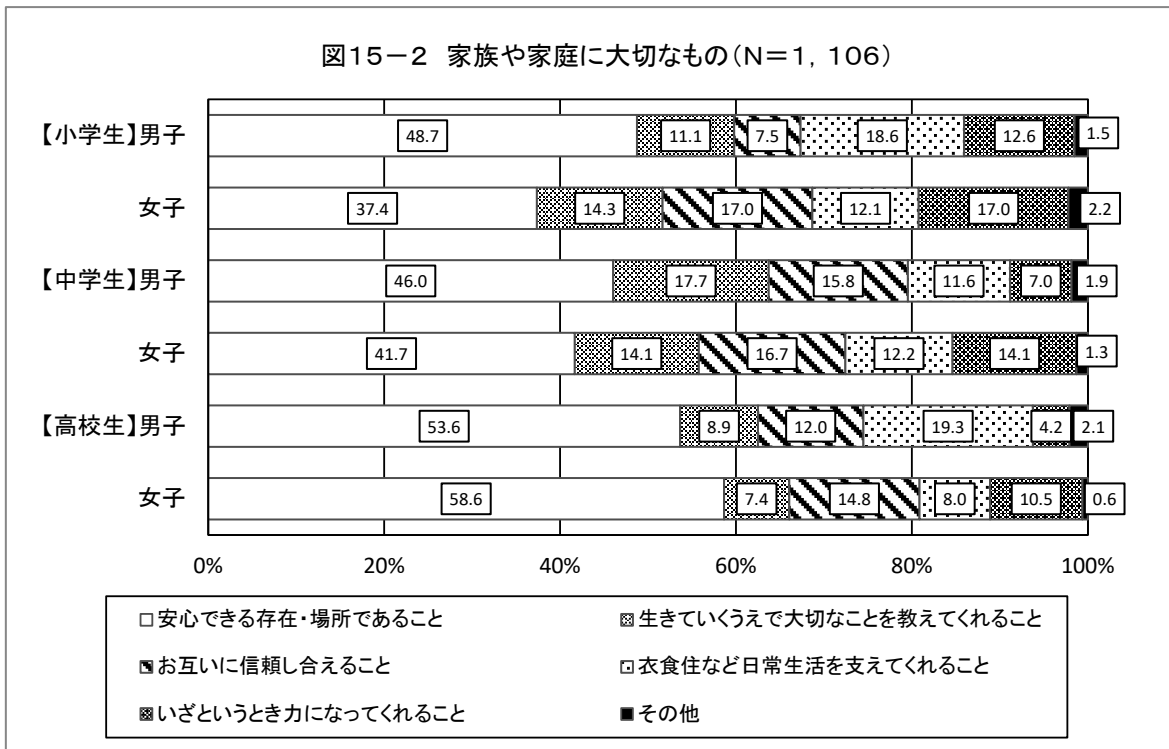
【学校種別集計結果】

小学生、中学生、高校生のいずれも、「安心していられる存在・場所であること」(小学生:43.3%、中学生:44.2%、高校生:55.9%)の割合が最も高い。



【属性別集計結果】

「いざというときに力になってくれること」は、小学生、中学生、高校生のいずれも、女子のほうがポイントが高い。



【経年変化】

「安心できる存在・場所であること」が、どの調査年度においても高い割合を占めている。

